

アブラナ^か科^れ タネツケバナ^属

タネツケバナ

こんな場所に
は
生えるよ！

水田・水辺
河川敷 など

野田市で見つけるには…

きほん データ

原産 日本在来

花の咲く時期

2月～5月、
9月～11月

花の色

白色

得意技

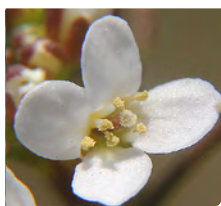
- ☆ 果実は熟すとパチンと弾けてタネをまき散らす。
- ☆ 水田のこよみに合わせている。稲刈り後に発芽、田起こし前に開花しタネを残す。

見られる場所

水辺にたくさん生えているよ。春が近づくと、水田が白い花のじゅうたんになることも。



タネツケバナは漢字で書くと「種漬け花」。イネの「種もみ」を水に「漬ける」ころ、花を咲かせる草という意味があるよ。名前も水田のこよみに由来しているんだね。



花びらは
白色で4枚。
おしべは6本



茎や葉にはっきりと
毛が生えることが多い

ロゼットで
冬越し。
地面に
べったり
ではなく、
少し立ち
あがること
が多い



果実は棒のようなかたちで
ななめ上に向かってつく



タネツケバナの花で
田起こし前の水田が
一面まっしろ！

わぴちゃんねる 千葉県野田市の植物を動画で紹介！
<https://www.youtube.com/channel/UCJvrXBJegnWATWd-UZsNzCA>

